

NetSSTG1 リリースノート Ver.3.1.19

2023年5月

(C) Copyright CANVASs Co., Ltd.

=====
【ソフト名】 Net SST G1 アップデートインストーラ

【対象製品】 Net SST G1 日本語版 / 英語版

【著作権者】 株式会社カンバス

【動作環境】 Microsoft Windows 10 / 11 / 日本語版・英語版

【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。

2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。
=====

本バージョンアップによる変更内容

- 1) アップデート前に必ずお読みください
- 2) SSTG1Dub をご利用のユーザー様へ：必ずお読みください
- 3) 機能追加
 - －文字カウントのリスト登録
 - －Excel エクスポートの出力フィールド追加
 - －タイムコードの入力欄
 - －映像ファイル情報出力
- 4) 機能修正
- 5) Ver3.1.13 をご利用のユーザー様へ：波形データ削除のお願い
- 6) アップデータのダウンロード
- 7) アップデート手順 (Ver3.1.1 未満からのアップデート)
- 8) アップデート手順 (Ver3.1.1 以上からのアップデート)
- 9) 再インストール時のチケットに関する注意点
- 10) 再インストール後にショートカットキー等の設定を引き継ぐための注意点
- 11) ドングル更新手順

1) アップデート前に必ずお読みください

■アップデート時に出るメッセージについて ※Ver3.1.1未滿をご利用のユーザー様へ

Ver3.1.1未滿から本バージョンにアップデートする際は、すでにインストールされているNetSSTG1をいったんアンインストールする手順が実行されます。

アップデート (setup.exe) を実行すると「**NetSSTG1がインストールされています。アンインストールを開始してよろしいですか?**」とメッセージが出ますので、[はい]を選択し、アンインストールを開始してください。そのまま手順通り進めると、アップデートが完了します。

なお、ここでアンインストールを実行しても、お客様が設定されたユーザー設定・フォーマット情報・ショートカットキー設定などが消えることはありません。

詳細な手順は **7) アップデート手順 (Ver3.1.1未滿からのアップデート)** をご覧ください。

■ドングル更新について ※Ver2.1.13以下をご利用のユーザー様へ

本項目は、Ver2.1.13以下をご利用のユーザー様向けとなります。Ver2.1.14以上をご利用のユーザー様、2017年7月以降にご購入されたユーザー様はドングル更新は不要です。

ご利用バージョンは[ヘルプ]-[バージョン情報]よりご確認ください。

「SSTG1 Dub」の発売に伴いセキュリティ設定を再構築したため、本バージョンをご利用いただくには必ずドングル更新が必要となります。

ドングル更新をせずに新バージョンを利用した場合、編集機能等主たる機能がご利用できなくなるほか、その他、不具合が発生する可能性がございます。

Ver2.1.13以下からアップデートされる方は、まずは **11) ドングル更新手順** にてドングル更新をお申し込みください。

ドングル更新後はVer2.1.13以下で編集作業ができなくなりますので、必ずすべてのパソコンのNetSSTG1を新バージョンにアップデートして下さい。

お手数をお掛け致しますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※ご注意ください！！

カンバスからのドングル更新用ファイルのご返信は、平日の営業時間内でのご対応となります。

弊社休業中に先にソフトのアップデートをされますと、すぐにドングル更新を行えず、その間字幕編集ができませんのでご注意ください。その場合は、一度NetSSTG1をアンインストールし、Ver2.1.13以下を再インストールしてください。

2) SSTG1Dub をご利用のユーザー様へ：必ずお読みください

本バージョンでは再生機構のアップデートを行っております。このアップデートは SSTG1Dub にも影響します。SSTG1Dub を同一 PC でご利用のお客様は、必ず SSTG1Dub も **Ver1.1.9 以上** にアップデートしていただきますようお願いいたします。片方だけをアップデートしてしまうと、アップデートしていないソフトでの映像再生に不具合が生じます。

3) 機能追加

●文字カウント

—文字カウントがリストに登録できるようになりました。

カウントルールが異なる作業をする場合、設定を切り替えて使うことができます。

《文字カウントのリスト登録》

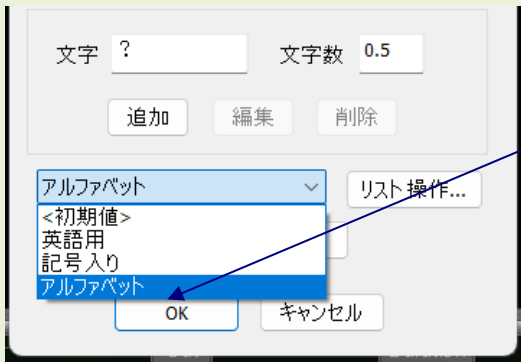
文字	カウント
0	0.5
1	0.5
2	0.5
3	0.5
4	0.5
5	0.5
6	0.5
7	0.5
8	0.5
9	0.5
「	0.5
”	0.5
...	0.0
!	0.5
?	0.5

1. 追加・削除したい文字を登録します。

2. [現在の設定をリストに追加] をクリックします。

3. 登録名を入力して[OK]をクリックすると、その名前でリスト登録されます。既存のリストを上書きしたい場合は、プルダウンから上書きしたいリスト名を選択してから[OK]をクリックしてください。

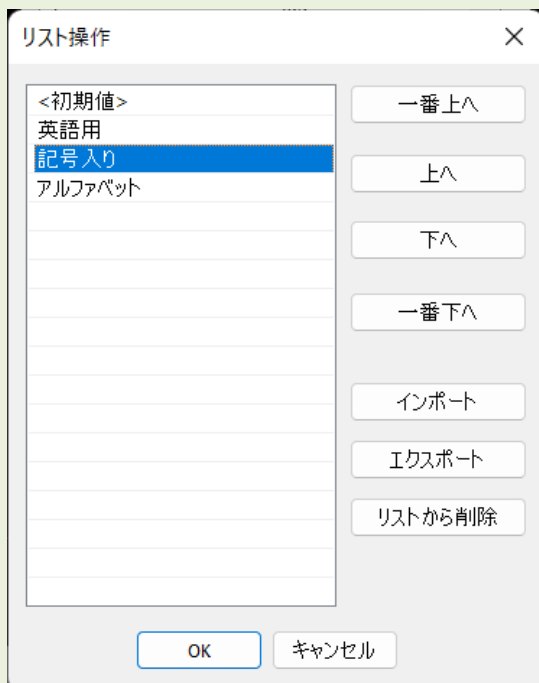
新しい登録名: アルファベット



4. 登録したリストがプルダウンから選択できるようになります。

《文字カウントのインポート・エクスポート》

1. [リスト操作]をクリックし、リスト操作画面を開きます。



[エクスポート]をクリックすると、文字カウントを txt ファイルに出力することができます。出力した txt ファイルは[インポート]をクリックすると取り込むことができるので、共有するのに便利です。

※リストを登録や削除・インポート後、文字カウントウィンドウを[OK]以外で閉じてしまうと操作がキャンセルされ、リストに反映されません。反映するには必ず[OK]で閉じるようにしてください。

●Excel エクスポート

– 下記のフィールドを出力できるようになりました。

出力するフィールド	出力値	説明
フォント種類	*	個別設定が存在する行のみ表示 字幕セルの文字も該当のフォントで表示される
フォントサイズ	*	個別設定が存在する行のみ表示
フォント色	*	個別設定が存在する行のみ表示
エッジの種類	*	個別設定が存在する行のみ表示
エッジサイズ	*	個別設定が存在する行のみ表示
エッジ色	*	個別設定が存在する行のみ表示
組文字	組文字設定されている文字	例：「12月」の「12」に組文字が設定されている場合、「12」と表示
マスク	*	
フェードイン	*	
フェードアウト	*	

従来

本バージョンより

見直し用リスト (Excel) のエクスポート - 詳細設定 -

全般 詳細設定

エクスポートするフィールド

- インデックス
- 字幕番号
- タイムコード
- デュレーション
- 原文
- 字幕
- ルビ
- 文字数
- 斜体
- コメント
- 表示位置・行配置
- 最高
- 使用
- 残り/過剰
- カーニング
- レディング

ルビ・傍点の出力

ひらがな カタカナ 半角カタカナ

OK キャンセル



見直し用リスト (Excel) のエクスポート - 詳細設定 -

全般 詳細設定

エクスポートするフィールド

- インデックス
- 字幕番号
- タイムコード
- デュレーション
- 原文
- 字幕
- ルビ
- 傍点
- 文字数
- 斜体
- 斜体
- コメント
- 表示位置・行配置
- 最高
- 使用
- 残り/過剰
- カーニング
- レディング
- フォント種類
- フォントサイズ
- フォント色
- エッジの種類
- エッジサイズ
- エッジ色
- 組文字
- マスク
- フェードイン
- フェードアウト

ルビ・傍点の出力

ひらがな カタカナ 半角カタカナ

OK キャンセル

※出力するフィールドが多いほど、出力には時間がかかります。

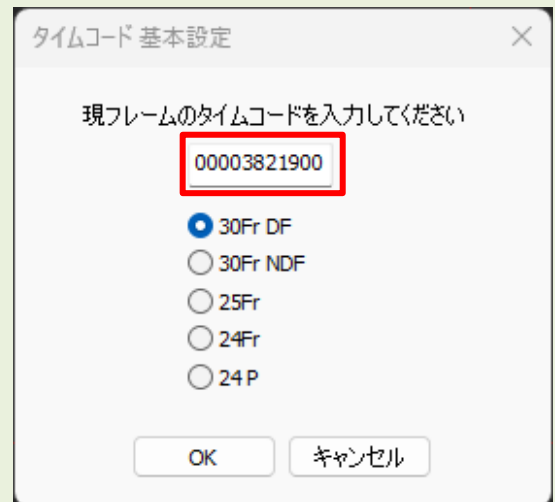
●タイムコード入力

ータイムコード入力時の入力モードを、強制的に日本語入力 OFF にしました。

Microsoft IME の不具合により、日本語入力 ON の状態でタイムコード基本設定やユーザー設定等のタイムコードを入力すると、コロンが消えてしまう問題がありました。

本件について、タイムコード入力時に日本語入力を強制的に OFF にするよう対応いたしました。

なお、本件は Microsoft IME のみで発生する問題であり、それ以外の日本語入力システムをご利用の場合は発生いたしません。



●映像ファイル情報出力

－[ファイル]－[映像ファイル情報]から映像ファイルの基本情報を出力できるようになりました。



映像関連のトラブル（スムーズに再生できない、タイムコードが正しく同期できないなど）があった際、下記の対応ができるようになります。

- ① カンバスホームページに掲載している推奨コーデックと比較して大きく外れている場合、推奨コーデックに収まるよう再エンコードしてください。
推奨コーデックはカンバスホームページに掲載しています。
<https://canvass.co.jp/sstg1series/requirement/#link-sstg1-movie>
- ② カンバスへお問い合わせの際、[ファイル出力]で出力した映像情報ファイルをお送りいただくと、原因調査の手がかりになり、早期解決につながります。
※この情報だけで判断できない場合は、別途情報の提供をお願いすることがあります。

4) 機能修正

–映像ファイルの代わりに音声ファイル (.wav、mp3) を開こうとすると、ソフトが終了してしまう問題を修正しました。

–映像再生直後や字幕の分割直後などに、本来ならアクティブになっているはずのツールバーのアイコン (表示位置・行配置やマスク、自由位置など) がアクティブになっていない問題を修正しました。

–ソフトウェアの言語設定を英語にすると、メニュー等の一部の文字が切れていた問題を修正しました。

●SST プロジェクトのインポート

–エラー時に出力される ImportLog の先頭行にインデックスが出力されない問題を修正しました。

●見直し用リスト (Excel) のエクスポート

●申し送りリストのエクスポート

●見直し用リスト (txt) のエクスポート

–Ver3.1.16 より、出力範囲を以下に指定した際に、テキストが入力されていない空の字幕は行自体が出力されなくなっていたため、出力されるよう修正しました。

- ・現字幕を出力する
- ・エクスポート範囲 (インデックスで指定)

●SubRip Text のエクスポート

–In 点または Out 点が特定のタイムになった際、ごくまれに秒数が 60 秒 (XX:XX:60.XXX) で出力されることがある問題を修正しました。

5) Ver3.1.13 をご利用のユーザー様へ：波形データ削除のお願い

※Ver3.1.12 以前、Ver3.1.14 以降をご利用のユーザー様には関係ございません。

本バージョンでは Ver3.1.13 で発生していた不具合の修正のため、新再生モードの再生機構を以前のバージョンに戻しております。このため、現在 Ver3.1.13 をご利用中のユーザー様は、生成した波形データを一度削除し、本バージョンで波形データを生成し直していただくようお願いいたします。

【波形データの再生成方法】

※映像ファイルは開かない状態で行ってください

- ①[設定]→[ユーザー設定]→[メンテナンス]タブ [波形データファイルの保存先フォルダ]のフォルダを開くボタンをクリックして波形データの保存先フォルダを開いてください。
- ②[Normal]フォルダを削除するか、切り取りで別のフォルダに移動させてください。
※[DSMode]フォルダは削除不要です。
- ③映像を開き直すと波形データが自動生成されます。（新再生モードの場合のみ）

6) アップデータのダウンロード

⚠ 初めて NetSSTG1 をインストールする場合は、インストーラダウンロードより、最新バージョンのインストーラをダウンロードして下さい。アップデートは不要です。

ユーザーページよりログインし、「アップデートダウンロード」より、該当のバージョンのアップデートをダウンロードしてください。

「アップデートダウンロード」メニューより、[ダウンロード] ボタンを押して、ファイルをダウンロードします。

アップデート名	バージョン	リリースノート	アップデート
NetSSTG1アップデート	3.1.7	NetSSTG1リリースノート Ver.3.1.7	ダウンロード
NetSSTG1アップデート	3.1.4	NetSSTG1リリースノート Ver.3.1.4	ダウンロード
NetSSTG1アップデート	2.1.13	NetSSTG1リリースノート Ver.2.1.13	ダウンロード

一番上が最新バージョンです。

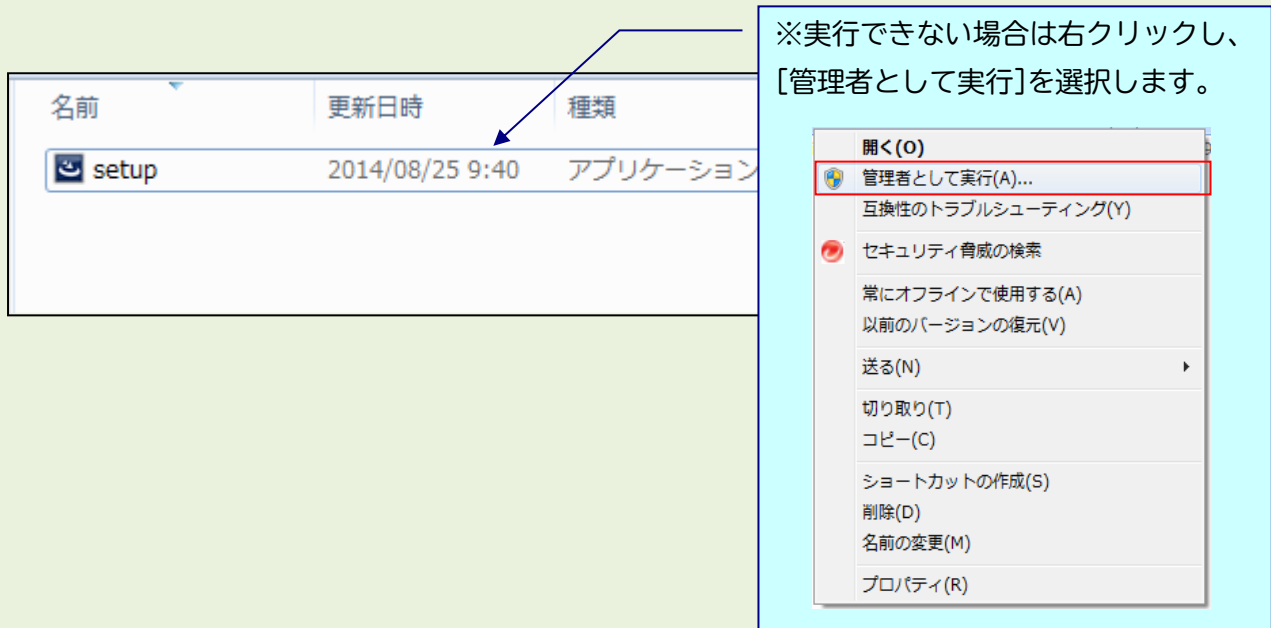
アップデート方法はダウンロードファイルの中に入っているアップデートガイドをお読みください。

7) アップデート手順 (Ver3.1.1 未満からのアップデート)

⚠ アップデートする時は、dongleをさし込まないでください！

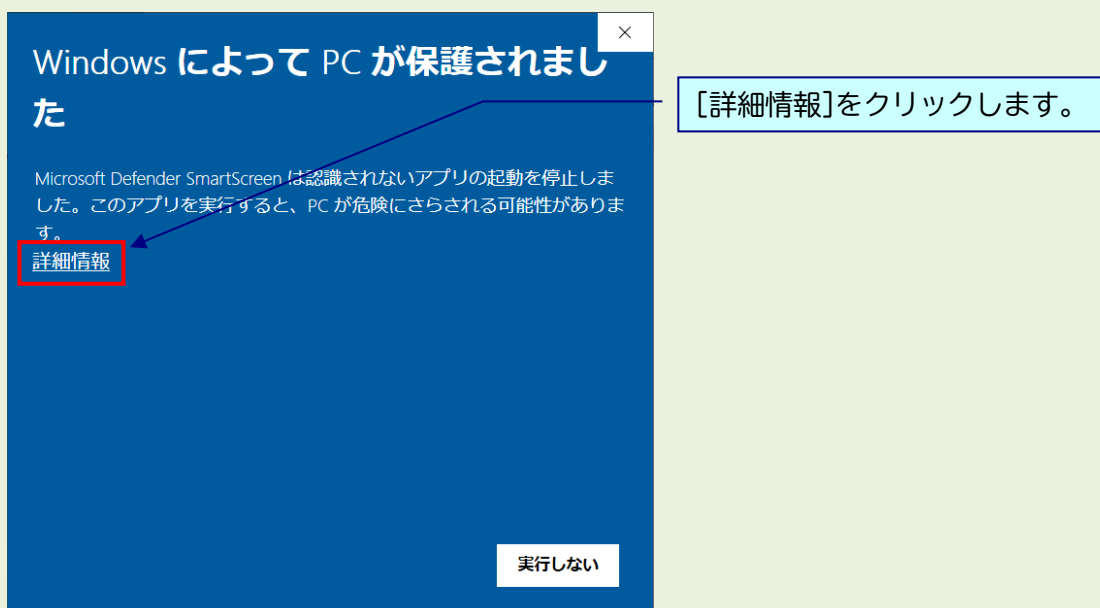
⚠ Ver3.1.1 以上からのアップデートの場合は 8) をご覧ください

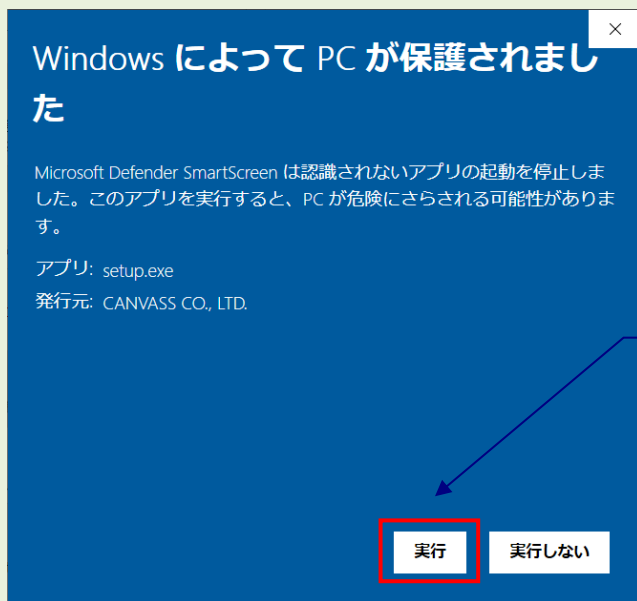
ダウンロードしたファイルを**解凍**または**展開**し、フォルダ内にある[setup (.exe)]をダブルクリックします。



⚠ 実行時に「Windows によって PC が保護されました」と出る場合

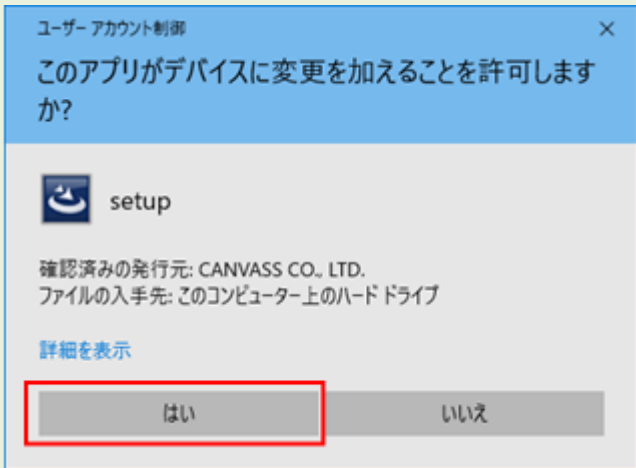
ダウンロードした PC のセキュリティ設定によっては下記の画面が出る場合がありますので、手動で実行を許可してください。





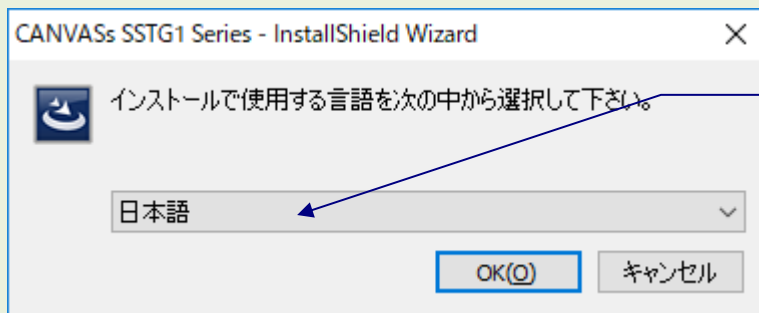
[実行]をクリックします。

! 実行時に「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合
表示された場合は、[はい]をクリックし次へ進んでください。



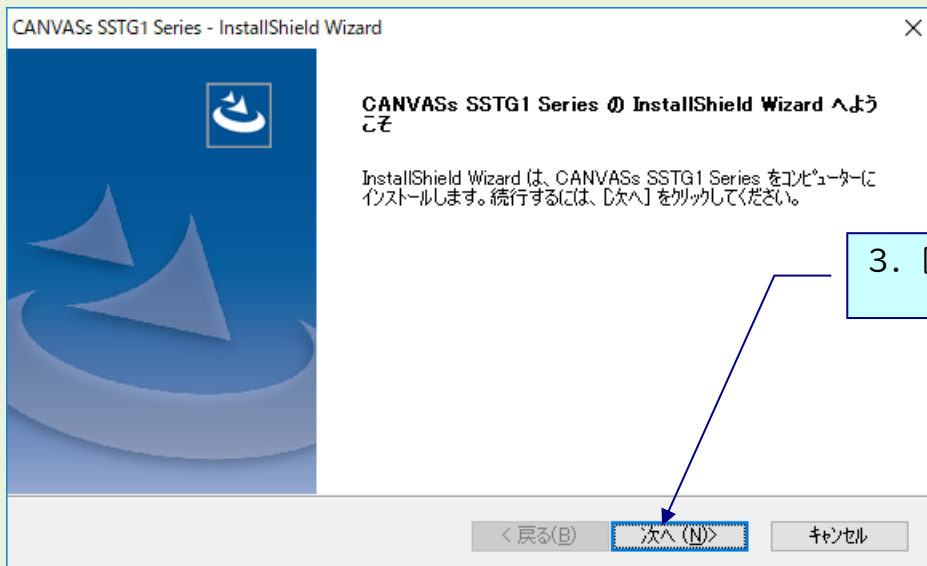
※黒い画面が出たのち、以下の画面がすぐに出ない場合があります。

操作を行わず、画面が出るまでしばらくお待ちください。

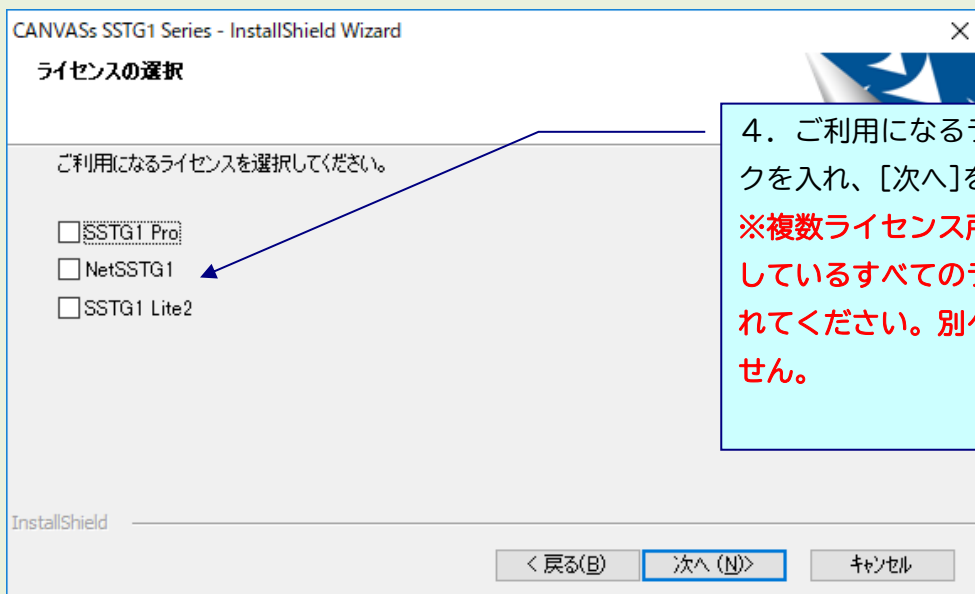


2. プルダウンから言語を選択し、[OK]をクリックします。

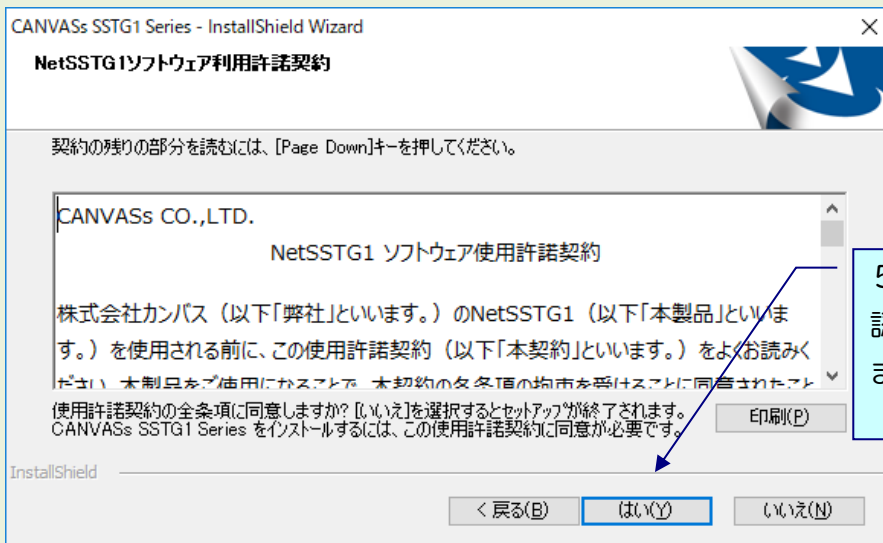
※以下は「日本語」を選択した場合の画面ですが、内容は英語の場合も同様です。



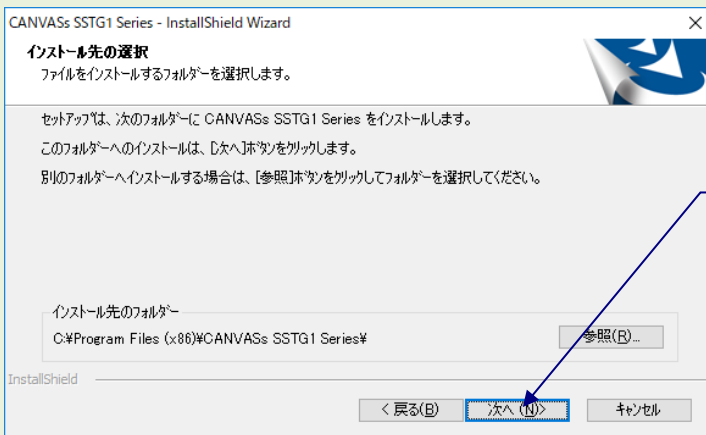
3. [次へ]をクリックします。



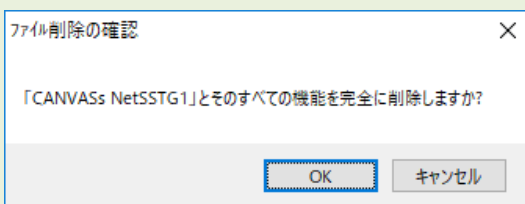
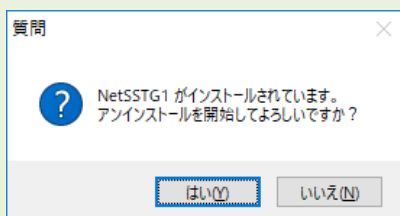
4. ご利用になるライセンスに正しくチェックを入れ、[次へ]をクリックします。
※複数ライセンス所持されている場合、所持しているすべてのライセンスにチェックを入れてください。別々にアップデートはできません。



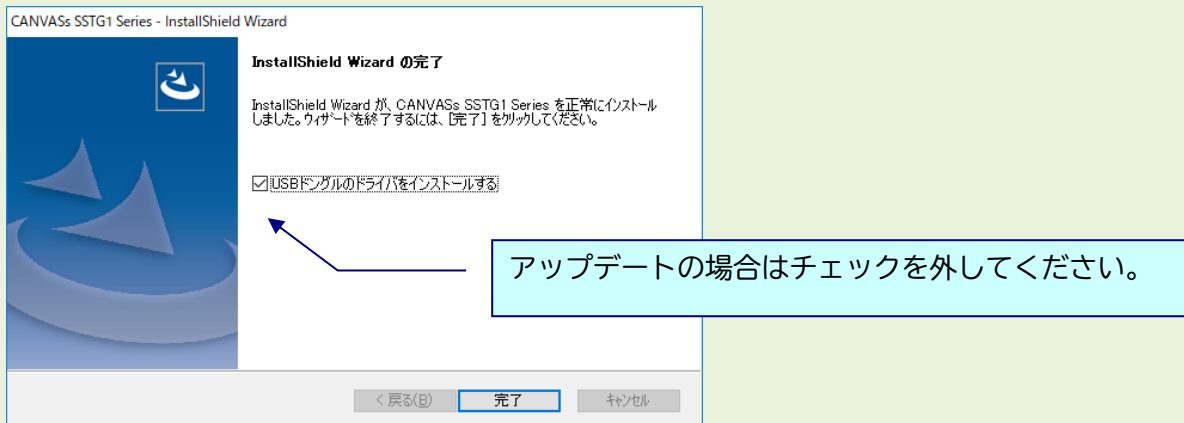
! 4で複数ライセンス選択していた場合、各ライセンスの利用許諾契約が表示されます。



下記のメッセージが出ますので[はい]をクリックし、アンインストールを実行してください。
 ※フォーマット情報、ショートカットキー設定などは消去されません。



インストールがすべて完了すると、下記画面が表示されます。



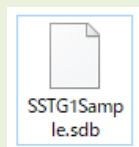
「USB ドングルのドライバをインストールする」の**チェックを外し**、[完了]をクリックしてインストールを終了してください。

⚠ アップデート完了後は必ずパソコンの再起動を行ってください。

※Ver3.1.1 から、プログラムの名前が一部で「SSTG1 Series」と表示されます。
ソフトをアンインストールする際は、「CANVASs SSTG1 Series」を選択してください。

また、[ヘルプ]–[バージョン情報]に表示されるプログラム名も「CANVASs SSTG1 Series」となりました。お問い合わせの際は、こちらのプログラム名とバージョン情報をお知らせください。

⚠ アップデート後に sdb ファイルのアイコンが白くなってしまう場合



アップデート後、sdb ファイルのアイコンが白くなってしまった場合は、下記の方法でプログラムの関連付けを行ってください。

【方法 1】

白いアイコンをダブルクリックすると、「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って.sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で [OK] をクリックしてください。

【方法2】

方法1でプログラムの選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は、白いアイコンの sdb ファイルを右クリック→プロパティを開いてください。

①[全般]タブの「プログラム」の[変更]をクリック

②「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って.sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で[OK]をクリックしてください。

③②にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「その他のアプリ」をクリックしてください。「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択してください。

④③にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「このPCで別のアプリを探す」をクリックしてください。

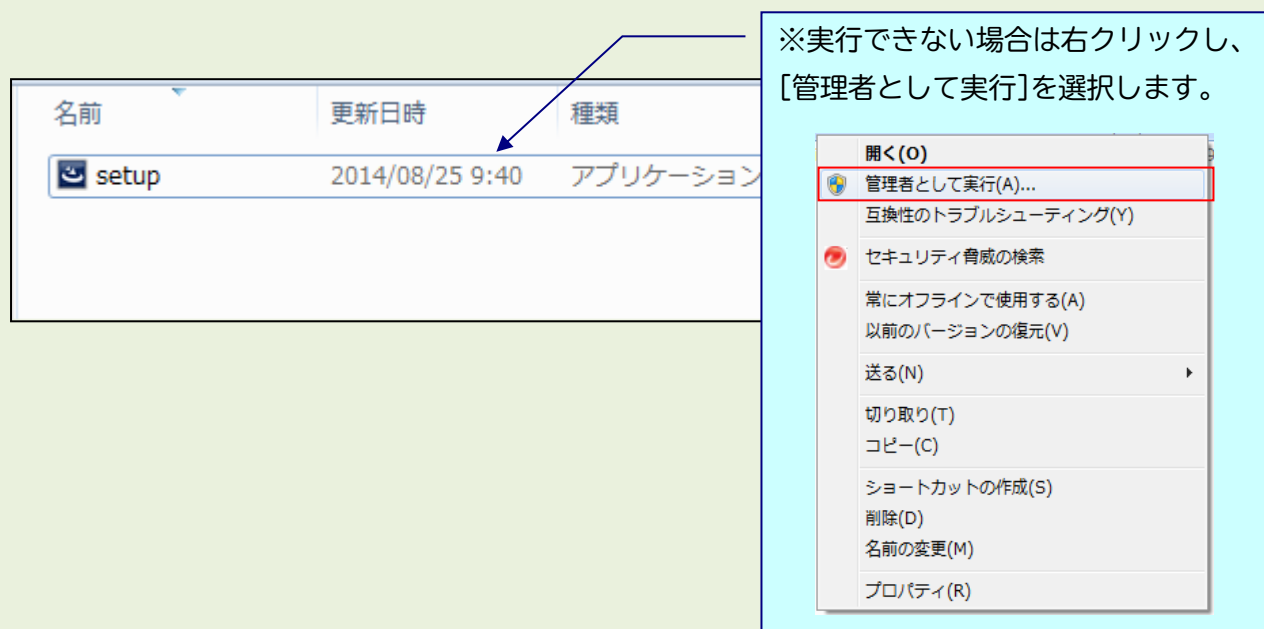
⑤Cドライブ配下の[Program Files (x86)]-[CANVASs SSTG1 Series]フォルダを開きます。

⑥「SSTG1Unified.exe」を選択し[開く]をクリックしてください。

8) アップデート手順 (Ver3.1.1 以上からのアップデート)

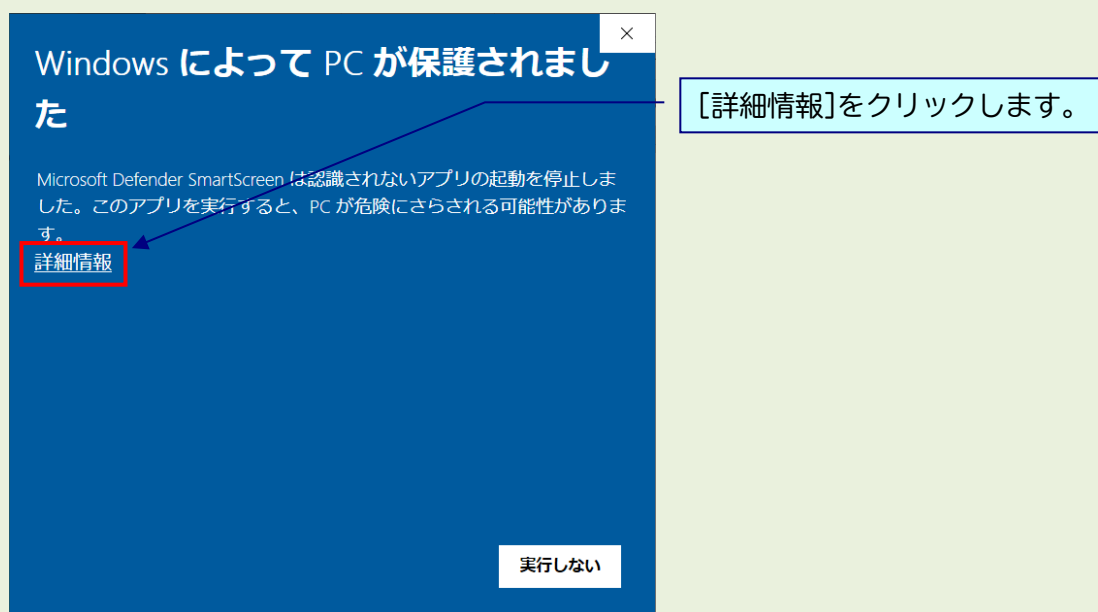
⚠ アップデートする時は、dongleをさし込まないでください！

ダウンロードしたファイルを**解凍**または**展開**し、フォルダ内にある[setup (.exe)]をダブルクリックします。



⚠ 実行時に「Windows によって PC が保護されました」と出る場合

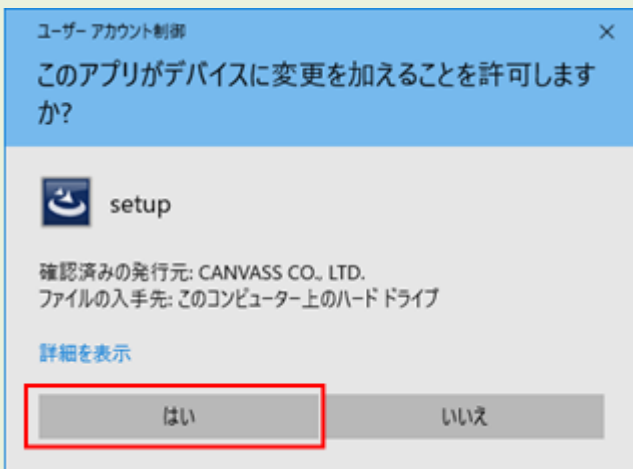
ダウンロードした PC のセキュリティ設定によっては下記の画面が出る場合がありますので、手動で実行を許可してください。



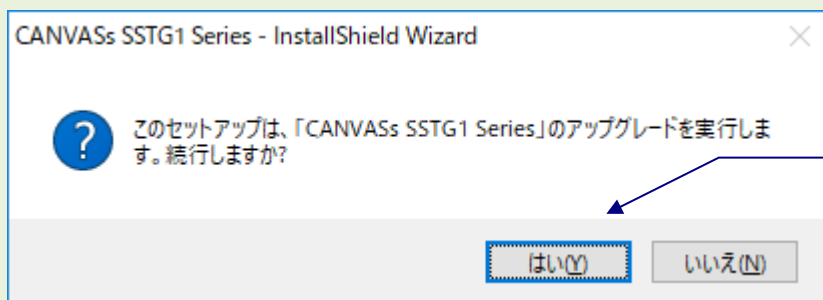


[実行]をクリックします。

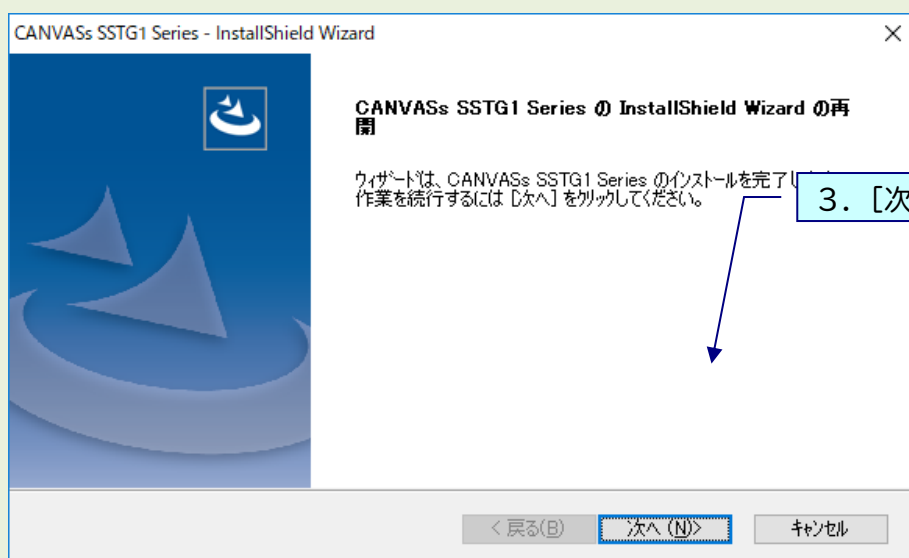
! 実行時に「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合
表示された場合は、[はい]をクリックし次へ進んでください。



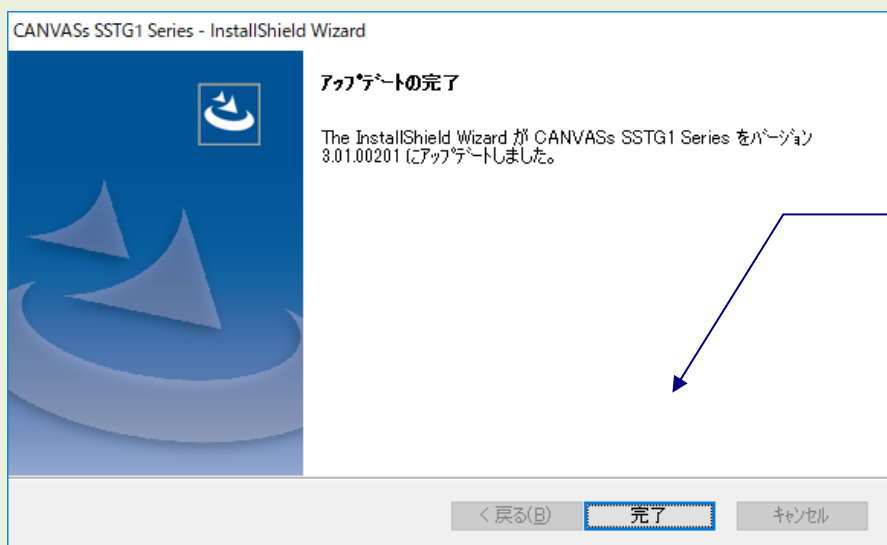
※黒い画面が出たのち、以下の画面がすぐに出ない場合があります。
操作を行わず、画面が出るまでしばらくお待ちください。



2. [はい]をクリックします。



3. [次へ]をクリックします。



4. [完了]をクリックします。

⚠ アップデート完了後は必ずパソコンの再起動を行ってください。

9) 再インストール時のチケットに関する注意点

NetSSTG1 使用中の PC で、いったんアンインストール後に再度インストールして起動すると、認証画面が表示されることがあります。

このとき、現在利用中のチケットとは別に未使用のチケット（ストック）があると、現在のチケットが有効中であっても、ストックのチケットが使用開始されます。

チケットのストックがある状態ではアンインストール→再インストールを行わないよう、くれぐれもご注意ください。

※アンインストールを手動で行わない通常のアップデートであれば問題ありません。

※本件はバージョンに関係なく発生します。本バージョンをお使いでない場合もご注意ください。

10) 再インストール後にショートカットキー等の設定を引き継ぐための注意点

Ver. 3.1.2にて、アンインストール後に再度インストールした場合、アンインストール前にお客様が設定されたユーザー設定やショートカットキー設定が残るよう改修しましたが、Windows の機能強化により、アンインストール時にこれらの設定がリセットされ、初期状態に戻ってしまう場合があることが分かりました。

アンインストールからの再インストール後に設定を確実に引き継ぐには、下記手順を行ってください。

※アンインストールを手動で行わない通常のアップデートであれば問題ありません。

※本件はバージョンに関係なく発生します。本バージョンをお使いでない場合もご注意ください。

■Ver3.1.1 以上をご利用の場合

ショートカットキー設定画面からエクスポートし、再インストール後、同画面から設定ファイルをインポートしてください。

※ユーザー設定、フォーマット設定、最終チェック項目フィルタ、最終チェックのチェックワードリストなど、あらかじめリストに保存してあるものは設定が消えることはありません。

■Ver3.1.1 未満をご利用の場合

ユーザー設定、ショートカットキー設定を各画面からエクスポートし、再インストール後、同画面から設定ファイルをインポートしてください。

※フォーマット設定、最終チェックのチェックワードリストなど、あらかじめリストに保存してあるものは設定が消えることはありません。

1 1) ドングル更新手順

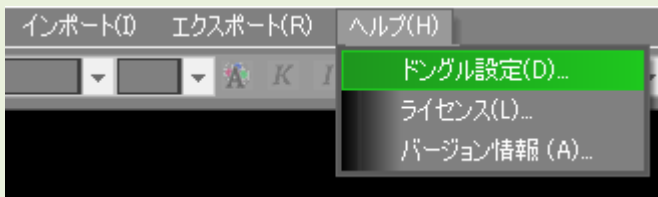
***以下の方はドングル更新不要です。**

- Ver2.1.14 以上をご利用のユーザー様
- 2017年7月以降に NetSSTG1 ご購入またはお乗り換えのユーザー様

①NetSSTG1 をダブルクリックして立ち上げます。

※プロジェクトファイルも映像データも開かないで下さい。

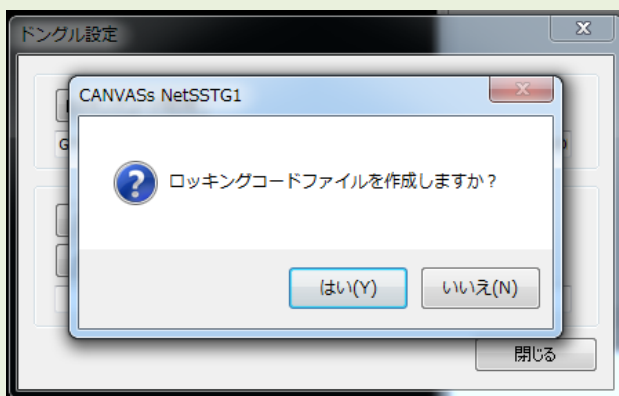
②[ヘルプ] メニューの [ドングル設定] をクリックします。



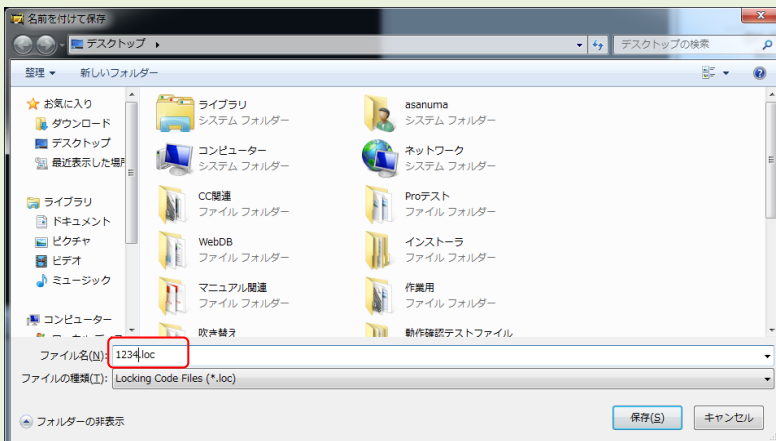
③[ロッキングコード取得]をクリックします。



④[ロッキングコードファイルを作成しますか?] とメッセージが出るので、[はい]をクリックします。



- ⑤ ドングル番号（数字またはアルファベット混合の4桁 or 5桁の番号）をファイル名として入力し、保存先を指定してください。ファイル名に「*.loc」と名前が入っている場合、「*」は削除してください。



- ⑥ ロッキングコードが入っていることを確認し、[閉じる]をクリックします。



- ⑦ 保存先に、.loc ファイルが出来ます。このファイルを添付して株式会社カンバス宛にメールしてください。

メールアドレス sales@canvass.co.jp



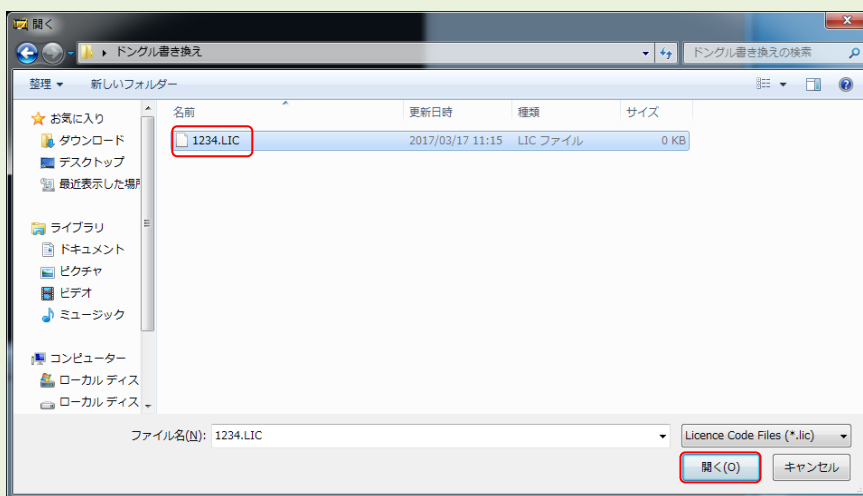
- ⑧ 株式会社カンバスから、.lic ファイルを添付したメールが来ます。このファイルをパソコン上に保存してください。



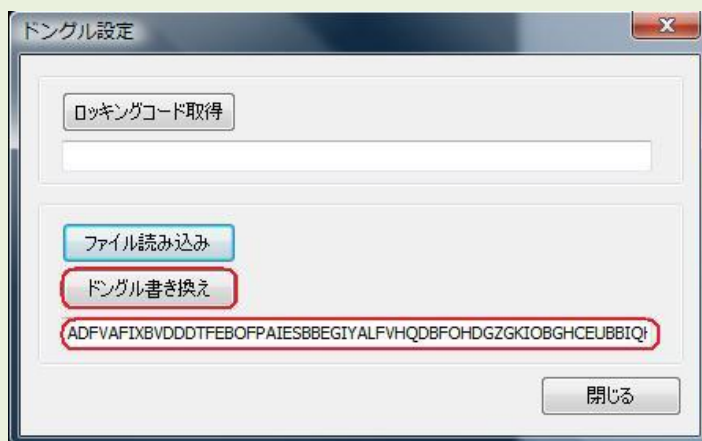
⑨②を参考に、[ドングル設定]のダイアログを表示し、[ファイル読み込み]をクリックします。



⑩. lic ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



⑪ライセンスコードが入っていることを確認して、[ドングル書き換え]をクリックします。



⑫ドングルの書き換えが完了しました。

【ご注意下さい！】

更新済みドングルでは Ver2. 1. 13 以前の NetSSTG1 はご利用いただけません。ドングル更新が完了しましたら、すべてのパソコンの NetSSTG1 をアップデートしてください。